アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ

No.179/2021 年 12 月

「アンテナ・伝播研究専門委員会からのお知らせ」第179号をお届けします.

【１】 一種研開催報告

一種研が12月16日に開催されました．今回は機械振興会館を現地会場とするハイブリッド形態で開催することができました（写真１）．一般講演は5件であり，例年通りIEEEAP-S Tokyo Chapter 2021年度 活動報告，A・P研表彰式，A・P研特別講演が行われました．また，研究会と並行して顧問会も開催されました（写真２）．

A・P研特別講演では,「逆問題インスパイアード計算電磁気学，思い出を添えて」というタイトルで東京農工大の宇野亨先生より講演いただきました(写真３).宇野先生の学生時代から最近までの,電磁界解析の計算機環境および解析手法の変遷について,苦労話を交えながら紹介いただきました.また，A・P研のロゴは宇野先生のデザインであることや，A・P研を取り巻く宇野先生の思いについても語っていただきました.

今回のハイブリッド研究会の現地参加者は25名，オンラインでの参加者は62名でした．全国的にコロナ感染が落ち着いている状況ですが，オンライン参加者のほうが多い状況でした．公式な懇親会ができればもう少し現地参加者が増えたかもしれません.

写真１　ハイブリッド研究会

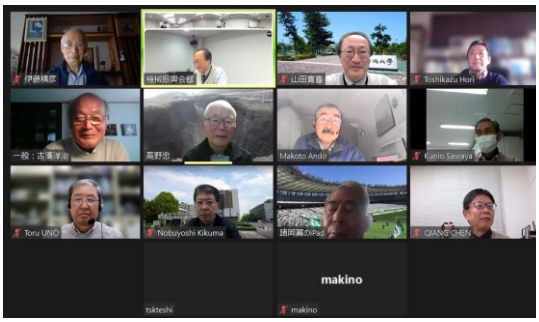

写真２　A・P 研顧問会の様子

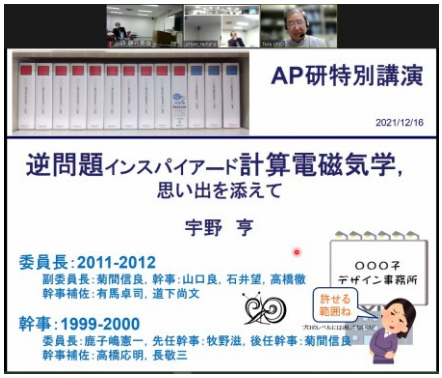

写真３　宇野亨先生の特別講演

【２】AP研表彰報告

上記一種研の中で，A・P研の表彰式を行いました（写真４）．受賞者の方々を以下に紹介します（敬称略）．皆様，おめでとうございます!!

◆2021年度上期若手奨励賞・学生奨励賞

・若手奨励賞：グェン タイン ビン君（防衛大），
　　木村雄樹君（埼玉大）

・学生奨励賞：小野寺和希君（岩手大），
　　山本尚也君（北大）

◆2021年11月発行A・P研和文特集号における
A・P研論文賞

「導電性繊維で形成された電磁結合給電型マイクロストリップパッチアンテナの刺繍密度による放射特性への影響」市川大暉，藤山大輝，前田忠彦，信学論B，vol.J104-B，No.11，pp.852-560，Nov. 2021.

写真４　表彰式の様子

【３】2022年度執行部，各種委員会体制，一種研開催計画

12月16日の午前に2021年度下期専門委員会が開催され，来年度の執行部体制，各種委員会委員長および来年度一種研開催計画等が承認されました．

◆2022年度アンテナ・伝播研究専門委員会執行部体制（敬称略）

委員長（留任）：山田寛喜（新潟大），副委員長（留任）：藤元美俊（福井大）

幹事（留任）：道下尚文（防衛大），　幹事（新任）：紀平一成（三菱電機）

幹事補佐（新任）：村上友規（NTT）

◆2022年度各種委員会委員長（敬称略）

WS常設委員会（新任）：西森健太郎（新潟大），論文委員会（新任）：木村雄一（埼玉大）

アンテナの歴史委員会（留任）：新井宏之（横浜国大），表彰委員会（留任）：高橋徹（三菱電機）

国際委員会（留任）：黒川悟（産総研），伝搬DB委員（留任）：今井哲朗（電機大）

◆2022年度一種研開催計画

来年度の開催計画を表1に示します．魅力的な開催地がたくさんありますので，皆さんの発表計画立案にご利用ください．なお，開催計画は諸事情により変更される可能性がありますので，最新情報はA・P研HPでご確認ください．また，コロナ感染状況によりオンラインのみとなる可能性があることにもご留意ください．

表１　2022 年度一種研開催計画

開催日(仮) 木,木金	開催場所(支部)	テーマ	併催	共催
4/14, 15	山形市食糧会館 （東北）	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
5/19, 20	神戸 （関西）	一般		IEEE AP-S Kansai Chapter URSI-F
6/16	機械振興会館 （東京）	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
7/27, 28, 29	旭川 （北海道）	一般，電波伝搬、リモートセンシング，衛星通信	SANE研 SAT研	IEEE AP-S Tokyo Chapter URSI-F
8/18, 19	栃木 （東京）	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
9/15, 16	松山 （四国）	一般，マイクロ波・ミリ波	MW研	IEEE AP-S Kansai Chapter
10/20, 21	岐阜 （東海）	学生，一般		IEEE AP-S Nagoya Chapter
11/15, 16, 17	九大病院キャンパス （九州）	一般，無線通信	RCS研、UWT研	IEEE AP-S Fukuoka Chapter
12/15	機械振興会館 （東京）	一般		IEEE AP-S Tokyo Chapter
1/19, 20	広島 （中国）	一般，電力伝送，電波伝搬	WPT研	IEEE AP-S Kansai Chapter URSI-F
2/16, 17	仙台 （東北）	一般，企業特集		IEEE AP-S Tokyo Chapter
3/16, 17	富山 （北陸）	一般		IEEE AP-S Nagoya Chapter

【４】研究会の年間登録費と登録者数

研究会運営の在り方について議論する「新しい研究会運営 WG」が年間 3 回程度開催されます．本年度第 2 回が 12 月 7 日に開催されました．その中で各研究会の開催回数，年間登録費および登録者数が示されましたので紹介します．表 2 に示す通り，A・P 研は年間 12 回開催する最も活発な研究会でありながら，年間登録費はそれほど高くなく“お得な”研究会です．ま

た，表３に示す通り年間登録者数も最大であり，この点においても最も活発です．なお，オンライン開催の参加を促す施策「オンライン参加無料トライアル」は終了しましたので，皆様，“お得！”な年間登録を是非，ご活用ください．

表２ 現状の年間登録費設定（2020 年度）

研専名	開催回数	年間登録費	研専名	開催回数	年間登録費	研専名	開催回数	年間登録費
AP	12	6,600	EE	6	4,400	IA	6	6,600
SANE	7	8,800	OCS	8	6,600	SR	5	4,400
SAT	5	8,800	RCS	10	8,800	SRW	5	4,400
EMCJ	10	6,600	CQ	6	6,600	MICT	4	4,400
NS	10	8,800	PN	6	6,600	WPT	7	4,400
IN	7	6,600	OFT	6	4,400	SeMI	5	6,600
CS	7	6,600	ICM	5	6,600			

表３ 各研専の 2021 年度の年間登録者数（正員のみ）

AP	73	IN	12	CQ	17	SR	25
SANE	12	CS	19	PN	10	SRW	8
SAT	15	EE	25	OFT	36	MICT	9
EMCJ	46	OCS	33	ICM	15	WPT	45
NS	38	RCS	42	IA	16	SeMI	20

【５】 副委員長の戯言

◆3ページになってしまいました．

「A・P研からのお知らせNo.175（8月号）」が1.5ページしかなかったことに対して，ある方から「ちゃんと2ページ書きなさい．」とお叱りをいただきました．ネタがない時は苦しいのですが，今回はトピックスがたくさんあり，3ページになってしまいました．「お知らせ」開始当初（15年前）は信学技報に掲載するため「2ページ」の制約がありました．今はA・P研のHPに掲載するだけですのでその制約はなくなり，都合に合わせて調整できます．

また，別の方から「お知らせがつまらんぞ！」との指摘もいただきました．最初は恐る恐る書いていたので，内容は（特に戯言は）無難にまとめていました．これが詰まらない要因だと思います．そろそろ回数も重ねてきたので，今後は（たまには）思い切った内容にしてみようかと思案中です．

◆星がきれいな季節です．

冬晴れの夜は空が澄み切って，きれいな星空を楽しめる季節です．先日，大学院の講義で，「夜空の星がキラキラ瞬いて見えるのは，地球の大気の揺らぎなどにより空気の屈折率が変化するためです．国際宇宙ステーションなど，宇宙からみた星はピカーッと光っているだけで，まったく瞬きません．」と話したら，「夢のない話でちょっとがっかり」と言われてしまいました．衛星通信や電波伝搬に携わる方々にとっては当たり前の常識で，事実を教えてあげただけですが，ちょっと悲しい気分になりました↘．ちなみに，ほうき星と流れ星の違いがよく分かっていない学生も多いようです．

〈問い合わせ先〉

アンテナ・伝播研究専門委員会副委員長（6月より）　　藤元美俊　（福井大学）
E-mail：ap_ac-chair@mail.ieice.org（AP研執行部のメールアドレス）
AP-NET：A・P研の最新情報を毎月メールにてお届けします!! 登録はA・P研HPにて
A・P研HP：https://www.ieice.org/cs/ap/